MITSUBISHI

スプリット型電算室用空調システム

集中操作機
MJ-106MTR

取扱説明書

ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

ページ

1．安全のために必ず守ること ……1
2．製品の機能 ……2
2.1 システム構成例 ……2
2.2 集中操作機機能一覧 ……3
2.3 その他の機能 ……4
2.3.1 システム機能一覧 ……5
2.3.2 機能詳細 ……6
3．通常の操作 ……9
3.1 表示メニュー／階層画面一覧 ……9
3.2 画面構成 ……10
3.2.1 画面共通表示内容 ……10
3.2.2 データ表示範囲及び異常内容ダイジェスト表示項目 11
3.3 各種画面詳細 ……11
3.3.1 メインメニュー画面 ……12
3.3.2 運転情報画面1～3 ……13
3.3.3 異常モニタ画面 ……16
3.3.4 パスワード入力画面 ……17
3.3.5 設定変更メニュー画面 ……18
3.3.6 操作設定画面 ……19
3.3.7 ナイトモード設定画面 ……20
3.4 制御器 異常コード一覧 ……21
4．初期設定・メンテナンス機能 ……22
4.1 表示メニュー／階層画面一覧 ……22
4.2 各種画面詳細 ……23
4.2.1 初期画面 ……23
4.2.2 システム設定メニュー画面 ……24
4.2.3 機器設定画面 ……25
4.2.4 室内機登録画面 ……26
4.2.5 冷媒系モニタ画面 ……27
4.2.6 異常履歴モニタ画面 ……28
4.2.7 故障種別設定画面 ……29
4.2.8 現在時刻設定画面 ……30
4.2.9 パスワード変更画面 ……31
4.2.10 名称設定画面 ……32
5．外部入出力 ……33
6．仕様 ……33

※Echelon, LON, LonWorks® は、米国Echelon社の各国登録商標です。

1.安全のために必ず守ること

・ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
・誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

・お読みになった後は、据付説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書と据付説明書をお渡しください。

⚠警告

お客様自身で据付けはしない。
・据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。お客様自身で据付け工事をされ不備があると感電、火災等の原因になります。

据付け状態を確認する。
・本機が落下しないよう、堅固な場所に固定されていることをご確認ください。

定格の電源になっているか確認する。
・火災や本機の故障の原因になります。

異常時は運転を停止する。
・異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります。異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。

お客様自身で移設はしない。
・据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

お客様自身で本機を廃棄しない。
・本機を廃棄する場合は、販売店にご相談ください。

改造・修理は絶対にしない。
・改造したり、修理に不備があると感電、火災等の原因になります。修理はお買上げの販売店にご相談ください。

本機にエラー表示が出て運転しなかったり、不具合が発生した場合は運転を停止する。
・そのままにしておくと火災や故障の原因になります。お買上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

本機の周りに危険物を置かない。
・可燃性ガスの漏れる恐れがある場所への設置は行わないでください。万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火、爆発の原因になります。

本機を水洗いしない。
・感電、故障の原因になります。

濡れた手でボタンを操作しない。
・感電、故障の原因になります。

特殊用途に使用しない。
・この製品は、三菱電機スプリット型電算室用空調システム用です。他の空調機管理あるいは別の用途には使用しないでください。誤動作の原因になります。

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない。
・可燃性スプレー等を本機の近くに置いたり、本機に直接吹きかけないでください。発火、爆発の原因になります。

本機をベンジンやシンナー、化学雑巾などでふかない。
・変色、故障の原因になります。汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。

特殊環境には使用しない。
・油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用しますと、性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

スイッチを先のとがったもので押さない。
・感電、故障の原因になります。

使用温度範囲を守る。
・使用温度範囲を守ってください。使用温度範囲から外れたところで使用しますと重大な故障の原因になります。使用温度範囲は取扱説明書の仕様表をご確認ください。また、取扱説明書に記載がない場合は0℃～40℃となります。

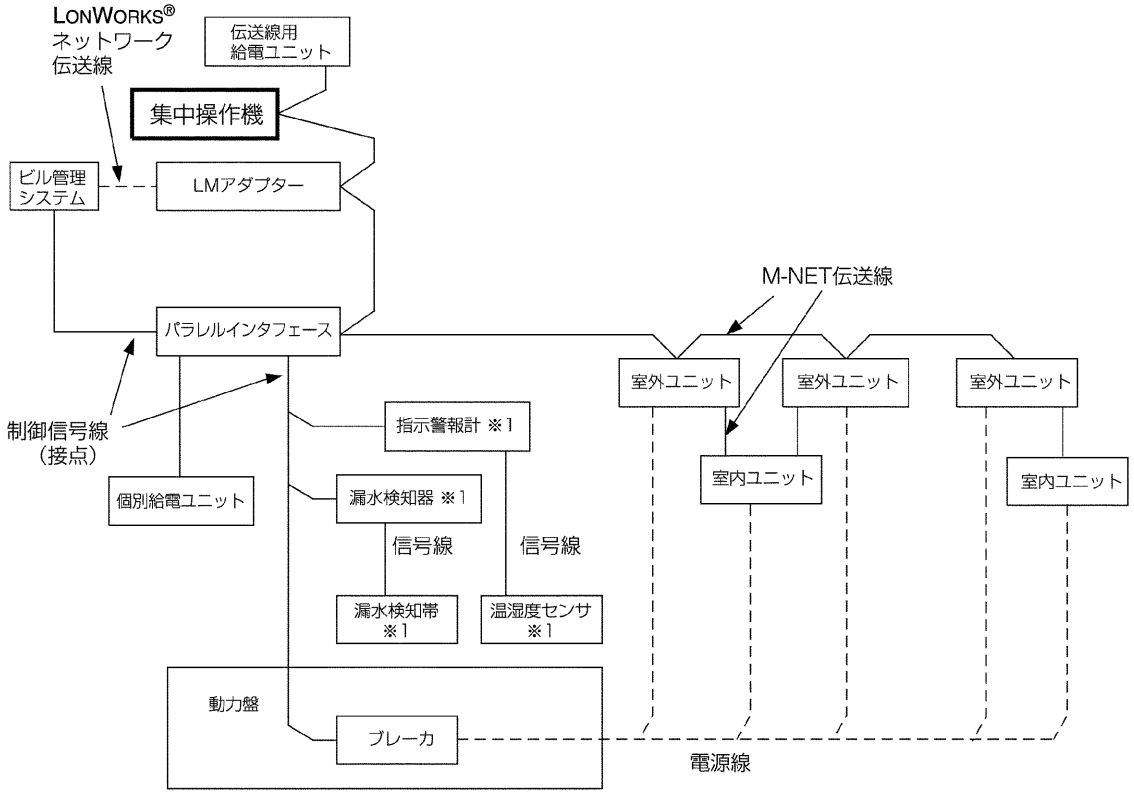
伝送線を引っ張ったり、捩ったりしない。
・火災、故障の原因になります。

本機を分解しない。
・内部の基板などに触れますと危険なうえ、火災、故障の原因になります。

2.製品の機能

2.1　システム構成例

1台の集中操作機ならびに2台のパラレルインタフェース(MI-101MB、MI-102MB)により最大20台までの空調機ならびに設備機器の運転・管理などを行えるとともに、ビル管理システムなどと運転・管理などを行えます。
オプション機器のLMアダプター（PAC-YV82LMAP）を実装することによりビル管理システムとLONWORKS®ネットワーク伝送線を介し通信を行うことが可能です。



※1　現地手配が必要です。

2.2　集中操作機機能一覧

項目		仕様
空調機監視台数		室内機　最大20台
空調機への制御方式		専用通信方式（2線無極性）
ゾーン数		最大５ゾーン（グループ）に対応
停電保証		UPS設置を推奨（納入範囲外）
操作・設定	運転操作	空調機の運転/停止可能（個別/ゾーン単位/一括）
	温度設定	空調機への温度設定可能（14～30℃）（個別/ゾーン単位/一括）
	異常リセット操作	異常解除信号及び運転指令を全空調機に送信を行う ※1　異常リセット入力後の動作はDipSW2の設定により異なります
	ナイトモード運転設定	夜間等に空冷室外ユニットへの低騒音運転スケジュールの設定が可能 集中操作機での開始/終了時刻の設定によるスケジュール制御を行い、毎日ナイトモード運転が可能。 また、LONWORKS®ネットワーク経由にてビル管理システムより開始/終了指令によるナイトモード運転も可能。 ※ビル管理システム指令にてナイトモード運転中にLMアダプターとの通信異常が発生した場合は通常運転に移行しますのでご注意ください。
モニタ	空調機運転情報モニタ	現在の空調機の各種運転情報をモニタ可能
	異常モニタ	現在発生している異常内容の確認が可能
	冷媒系モニタ機能	空調機の冷媒接続情報のモニタが可能
	異常履歴モニタ機能	過去の異常発生履歴の確認が可能
初期設定	機器設定	管理する機器の登録設定を行う。
	時刻設定	現在時刻の設定・変更が可能
	名称設定	空調機の名称設定を行う
	故障種別設定	各異常のランク（重故障/軽故障）分けの設定が可能
	パスワード設定・変更	パスワード値の設定・変更が可能　※2　パスワード機能の有り/無しはDipSW1により設定
外部入力※3 (入力点数4)	消火剤放出連動制御	消火剤放出入力信号により全空調機の運転を停止させる 入力信号検出中は、集中操作機及びビル管理システムからの運転指令は無効。 信号入力解除後、異常リセット入力（キー操作又は外部入力）により停止させていた空調機に運転指令を発報する。　※1 解除後の動作はDipSW2の設定により異なります。
	異常リセット制御	異常リセット入力信号により異常解除信号及び運転指令を全空調機に送信する 但し、消火剤放出信号入力中は無効 ※1　異常リセット入力後の動作はDipSW2の設定により異なります
	ゾーン1　漏水異常	漏水異常入力信号により、集中操作機に表示を行う(入力は1点のみ) (空調機の停止は行わない)
	ゾーン1　高温異常	高温異常入力信号により、集中操作機に表示を行う(入力は1点のみ)
外部出力※3 (出力点数2)	重/軽故障	重故障、軽故障に設定された異常が発生した時に出力を行う
	空調機運転状態	空調機が1台でも運転した場合に出力を行う

ＤｉｐSW機能

ＤｉｐSW	機能	OFF（工場出荷状態）	ON
1	パスワード	パスワード有り	パスワード無し
2	異常リセット入力動作	異常解除処理と同時に接続されている全ての空調機に運転指令を発報する	異常発生時には異常解除処理のみ実施 消火剤放出OFF時には消火剤放出入力前に運転していた空調機に運転指令を発報する
3	水冷定速機データ表示切換	定速機の高圧、低圧データ表示	定速機の高圧、低圧データ表示せず(空欄)
4	外部入力有効/無効切換え　※4	パラレルインタフェースが接続された場合でも、本機の外部入力(消火剤放出連動制御、異常リセット制御)は有効 但し、パラレルインタフェースの消火剤放出連動制御、　異常リセット入力は無効	パラレルインタフェースが接続された場合、本機の外部入力は全て無効
5~8	未使用		

※1,2　集中操作機のDipSWをON-OFFすることにより、上記の機能が選択できます。
※3　　集中操作機の外部入出力機能はパラレルインタフェースの有無、DipSW4の設定により異なります。
　　詳細は5．外部入出力を参照ください。
※4　　パラレルインタフェースが接続されていない場合は設定無効。

2.3 その他の機能（本機とオプション機器組合せシステムによる機能）

・本機とLMアダプター（PAC-YV82LMAP）の組合せにより、LONWORKS® ネットワークを使用したビル管理システムとの接続が可能です
・本機とパラレルインタフェース（MI-101MB、MI-102MB）の組合せにより、各種警報・制御信号の接点入出力が可能です。
オプション機器を用いた場合のシステム機能については次ページを参照願います。

2.3.1　システム機能一覧

オプション機器の組合せにより４つのシステムが構成可能です。
それぞれのシステムでの機能一覧を以下に示します。

		ｼｽﾃﾑ1：集中操作機<TR>		ｼｽﾃﾑ2：集中操作機+LMｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ<LON>			ｼｽﾃﾑ3：集中操作機+ﾊﾟﾗﾚﾙｲﾝﾀﾌｪｰｽ<P/I> ｼｽﾃﾑ4：集中操作機+ﾊﾟﾗﾚﾙｲﾝﾀﾌｪｰｽ+LMｱﾀﾞﾌﾟﾀｰ			
		TR		TR		LON	TR		P/I	LON
		操作	外部入力	操作	外部入力		操作	外部入力	接点入力	
入力	空調機運転操作 (個別/ゾーン/一括)	●	－	●	－	●	●	－	●※1	●
	温度設定 (個別/ゾーン/一括)	●	－	●	－	●	●	－	－	●
	漏水検知	－	●	－	●	－	－	－	●	－
	温湿度センサ	－	●	－	●	－	－	－	●	－
	消火剤放出信号	－	●	－	●	－	－	●※2	●※2	－
	異常リセット (一括運転)	●	●	●	●	●	●	●※2	●※2	●
	空調機 ナイトモード操作	●	－	●	－	●	●	－	－	●
	ブレーカAL	－	－	－	－	－	－	－	●	－
	加湿器入力	－	－	－	－	－	－	－	●	－
	フィルタリセット	－	－	－	－	●	－	－	－	●
		表示	外部出力	表示	外部出力	LON	表示	外部出力	接点出力	LON
出力	空調機運転操作状態 (個別/ゾーン/一括)	●	●※3	●	●※3	●※8	●	－	●※1	●※8
	設定温度	●	－	●	－	●※1	●	－	－	●※1
	空調機故障 (個別)	●	－	●	－	●	●	－	●	●
	重故障	－	●※4	－	●※4	●	－	－	●	●
	軽故障	－		－		●	－		●	●
	制御ユニット異常	●	－	●	－※5	●	●	●※7	●※7	●
	漏水警報	●	－	●	－	●	●	－	●	●
	消火剤放出中	●	－	●	－	●	●		●	●
	空調機全停止	●	－	●	－	●	●	－	●	●
	温度/湿度異常	●	－	●	－	●	●	－	●	●
	ブレーカAL	●	－	●	－	●	●	－	－	●
	加湿器状態	●	－	●	－	●	●	－	－	●
	空調機ナイトモード状態	●	－	●	－	●	●	－	－	●
	空調機運転情報	●	－	●	－	●	●	－	－	●
	異常コード	●	－	●	－	－	●	－	－	－
	ﾌｨﾙﾀｻｲﾝ(運転時間)	－	－	－	－	●	－	－	－	●

●：機能あり
－：機能なし

機能詳細は次項を参照ください

※1：個別のみ（空調機毎に出力）
※2：TRとP/Iのどちらか一方が使用可能
※3：1台でも運転なら出力
※4：重故障/軽故障論理和の出力
※5：集中操作機+LMアダプターの組合せ時、集中操作機の外部出力は空調機運転操作状態と重故障/軽故障論理和出力となり、制御ユニット異常は出力されません。
※6：TRとLONのどちらか一方が使用可能
※7：TRとP/Iを併用する場合は、必ず両方の制御ユニット異常出力を監視ください。
※8：ゾーン出力はなし。

2.4.2　機能詳細

オプション機器の組合せにより使用できる機能は異なります。

項　目			仕様
入力			
	漏水検知帯	信号の形式	アナログ信号入力（漏水検知帯専用）
		機能	漏水検知器からの接点信号入力。 漏水検知警報出力を外部へ発報するとともに、集中操作機に表示する。
		備考	漏水検知器は別途現地手配が必要です。 無電圧ａ接点レベル入力 （最大５点の入力可能、ＭＩ－１０２を実装しない場合は３点の入力が対応可能） （パラレルインタフェースを併設しない場合は集中操作機に１点の入力が対応可能） P/I：有電圧ａ接点レベル入力／TR：無電圧ａ接点レベル入力　※1 空調機の運転について ・漏水検知器からの警報では、空調機は運転を継続します。 ・空調機が自己で検出するドレン異常の場合は、圧縮機を停止させますがファンは運転を継続します。
	温湿度センサ	信号の形式	アナログ信号入力（温湿度センサ専用）
		機能	指示警報計にて信号を取り込む。 指示警報計の警報出力を外部へ発報するとともに、集中操作機に表示する。
		備考	指示警報計はオプション対応（１監視ポイントごとに、温度／湿度の２台の指示警報計を使用） 温度・湿度ともに、警報値は各センサ毎に上限・下限の２点設定可能です。 （パラレルインタフェースを併設しない場合は集中操作機に１点（上限温度のみ）の入力が対応可能）P/I：有電圧ａ接点レベル入力／TR：無電圧ａ接点レベル入力　※1
	消化剤放出信号（火災連動）	信号の形式	P/I：有電圧ａ接点レベル入力／TR：無電圧ａ接点レベル入力　※1
		機能	信号入力を検出したら、全空調機の運転を停止するとともに、集中操作機に表示を行う。 「消火剤放出（火災連動）」信号が解除されたのちに、外部からの「異常リセット（一括運転）」信号入力または集中操作機の異常リセット操作により空調機を運転状態に戻す。
		備考	信号検出中は、集中操作機ならびに外部からの発停操作は無効です。 信号検出中に、空調機手元スイッチで運転された場合は、集中操作機から空調機を停止させます。 （パラレルインタフェースを併設しない場合でも集中操作機に入力が可能）
	異常リセット（一括運転）	信号の形式	P/I：有電圧ａ接点パルス入力／TR：無電圧ａ接点パルス入力　※1 集中操作機のマニュアル操作も可能
		機能	異常リセット（一括運転）指令を空調機に送信する。 ただし、「消火剤放出（火災連動）」信号入力中は、信号入力を無効とする。
		備考	外部システムからの、一括運転操作入力を兼ねています。 正常状態で停止している空調機に「異常リセット（一括運転） も可能です。 空調機の運転について ・異常リセット（一括運転）指令を受信した空調機は、異常状態の解除ならびに運転再開を行います。（異常が復旧しない場合、再度異常を通報します。） ・正常状態で運転中の空調機は、異常リセット（一括運転）指令を無視します。 （パラレルインタフェースを併設しない場合でも集中操作機に入力が可能）

※1．接点入力仕様詳細については、TR、P/Iの据付説明書を参照ください。

項　目			仕様
入力			
	空調機 ナイトモード 操作	信号の形式	集中操作機にてタイムスケジュール操作も可能 接点入力の対応無し（オプションの LONWORKS® にて対応）
		機能	ナイトモード指令を空調機に送信する。
		備考	・ナイトモードの運転内容は空調機に依存します。
	加湿器入力	信号の形式	P/1:有電力ａ接点レベル入力　※1
		機能	加湿器の運転／停止状態ならびに異常状態を取り込み、その状態を集中操作機に表示を行う。
		備考	加湿器はオプション対応 （最大４点の入力可能、ＭＩ－１０２を実装しない場合は２点の入力が対応可能）
	空調機運転/停止 入力（個別）	信号の形式	P/1:有電力ａ接点パルス入力　※1
		機能	空調機毎に運転／停止が可能
		備考	空調機運転/停止入力はオプション対応（パラレルインタフェースのスロットにDIボードの増設が必要） 同一の空調機への運転入力と停止入力の間隔は３秒以上必要
	ブレーカＡＬ	信号の形式	P/1:有電力ａ接点レベル入力　※1
		機能	ブレーカがトリップした場合に集中操作機に表示を行う。 ※ブレーカＡＬ出力中に発生した他の空調機異常は出力されません。
		備考	・ＭＩ－１０２を実装しない場合の監視点数 空調機　　：１０台まで（室内ユニットと室外ユニットセットで１ポイント） 加湿器　　：２台まで（オプション対応） 汎用ブレーカ：１点まで（オプション対応） ・ＭＩ－１０２を実装した場合の監視点数 空調機　　：２０台まで（室内ユニットと室外ユニットセットで１ポイント） 加湿器　　：４台まで（オプション対応） 汎用ブレーカ：１点まで（オプション対応）

※1．接点入力仕様詳細については、TR、P/Iの据付説明書を参照ください。

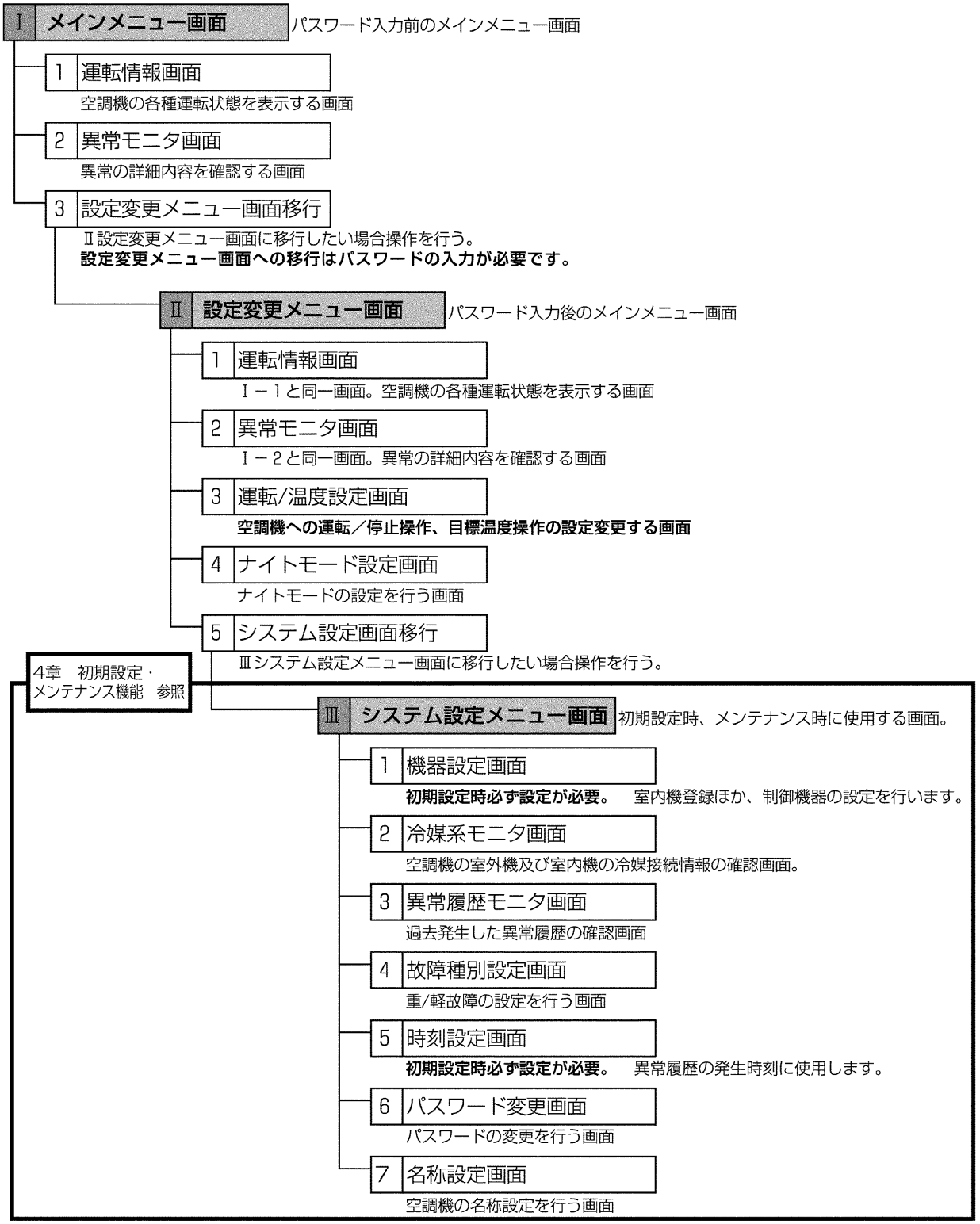
項目		仕様
出力		
空調機故障（個別）	信号の形式	P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	空調機が故障時に発報するとともに、集中操作機に表示を行う。
	備考	１号機から２０号機まで個別に出力可能 （ＭＩ－１０２を実装しない場合は１０号機まで対応可能）
空調機運転状態（個別）	信号の形式	TR、P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	空調機毎に運転状態を出力する。空調機が運転時に発報する。
	備考	１号機から２０号機まで個別に出力可能 （ＭＩ－１０２を実装しない場合は１０号機まで対応可能） （パラレルインタフェースを併設しない場合は集中操作機から運転状態の一括出力が可能）
重故障	信号の形式	TR、P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	重故障発生時に発報する。（集中操作機にも状態表示を行う）
	備考	重故障と軽故障は集中操作機にて設定可能 振分け設定可能項目：空調機複数台故障、空調機１台故障、通信異常、空調機応急運転、 ブレーカＡＬ、温湿度異常、漏水検知、加湿器故障 (パラレルインタフェースを併設しない場合は集中操作機から重故障・軽故障一括出力が可能)
軽故障	信号の形式	TR、P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	軽故障発生時に発報する。
	備考	重故障と軽故障は集中操作機にて設定可能 振分け設定可能項目：空調機複数台故障、空調機１台故障、通信異常、空調機応急運転、 ブレーカＡＬ、温湿度異常、漏水検知、加湿器故障 (パラレルインタフェースを併設しない場合は集中操作機から重故障・軽故障一括出力が可能)
制御ユニット異常	信号の形式	TR、P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	制御ユニット（集中操作機・パラレルインタフェース等）異常時に発報するとともに、 集中操作機に表示を行う。
	備考	制御ユニット異常出力と共に重故障を出力する。
漏水警報	信号の形式	P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	漏水検知器のどれかが警報出力時に発報するとともに、集中操作機に表示を行う。
	備考	漏水検知器はオプション対応 集中操作機では漏水警報のゾーン表示可能
消火剤放出中	信号の形式	P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	「消火剤放出（火災連動）」信号入力時に発報するとともに、集中操作機に表示を行う。
空調機全停止	信号の形式	P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	すべての空調機が２分間停止の場合に発報するとともに、集中操作機に表示を行う。
	備考	リレー出力は制御盤停電中も保持されます。（ラッチングリレー）
温度/湿度異常	機能	温度／湿度監視の指示警報計が警報出力時に発報するとともに、集中操作機に表示を行う。 指示調節計毎に上限／下限警報の２出力が設定可能
	備考	指示警報計はオプション対応（１監視ポイントごとに、温度／湿度の２台の指示警報計を使用） 集中操作機では温度／湿度異常のゾーン表示可能
加湿器状態	信号の形式	P/I：無電圧ａ接点レベル出力　※2
	機能	加湿器の運転／停止状態ならびに異常状態を発報するとともに、集中操作機に表示を行う。
	備考	加湿器はオプション対応 （最大４点の入力可能、ＭＩ－１０２を実装しない場合は２点の入力が対応可能）

※2. 接点出力仕様詳細については、TR、P/Iの据付説明書を参照ください。

3.通常の操作

3.1　表示メニュー

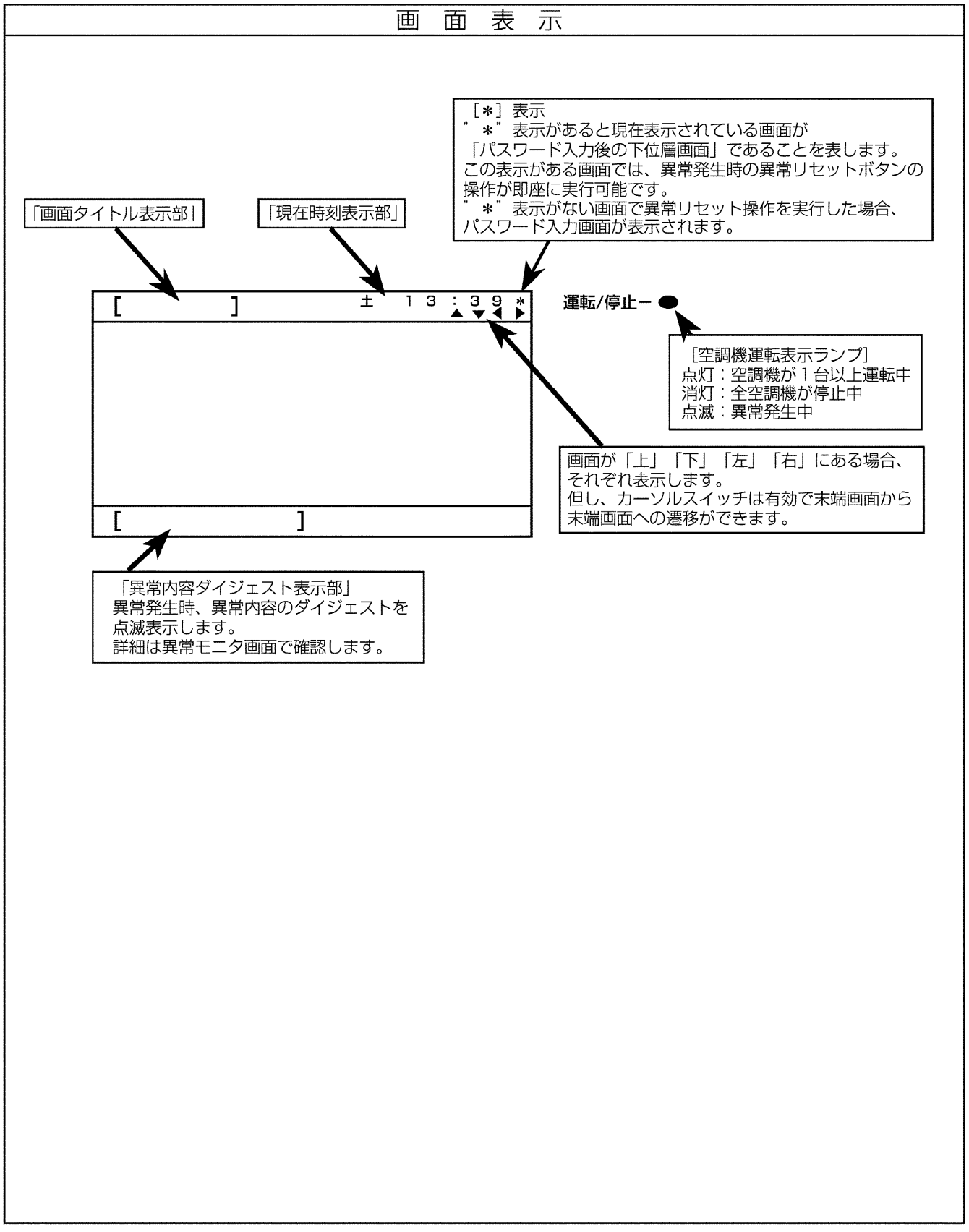
（1）階層画面一覧



（1）各画面の遷移
- 下位層画面への移行はメニュー番号と同じ数字ボタンを押すと画面が遷移します。
- 上位層画面へ戻る場合は“画面もどる”キー操作することで1画面ずつ画面が戻ります。

（2）その他
- Ⅰ．メインメニュー画面からⅡ．設定変更メニュー画面に移行する場合、パスワード入力画面が表示されます。
  出荷時のパスワードは“0000”に設定しています。
- 下位層画面で10分間ボタン操作がない場合、自動的にⅠ．メインメニュー画面に遷移します。

3.2　画面構成
3.2.1　画面共通表示内容



3.2.2　データ表示範囲及び異常内容ダイジェスト表示項目

画　面　表　示

[データ表示範囲]

データ名	単位	表示範囲	空調機部位	データ名	単位	表示範囲	空調機部位
設定温度	℃	１４～３０	－	圧縮機シェル温度	℃	－９９～７９９	室外機
吸込温度	℃	－９９～７９９	室内機	吐出温度	℃	－９９～７９９	室外機
吹出温度	℃	－９９～７９９	室内機	配管温度	℃	－９９～７９９	室外機
液配管温度	℃	－９９～７９９	室内機	外気温度	℃	－９９～７９９	室外機(注1)
圧縮機運転周波数	Ｈｚ	０～２５５	室外機	ファン風量	%	０～１００	室外機(注1)
高圧	MPa	０～７９．９９	室外機	積算運転時間	h	０～９９９９９９	室外機
低圧	MPa	０～７９．９９	室外機				

（注1）水冷室外機（熱源機）の場合はデータが表示されません。

[異常内容ダイジェスト表示項目]

No.	異常内容ダイジェスト表示	異　常　内　容
1	制御器異常発生中	併設設置されるパラレルインタフェースやLMアダプターの故障や通信異常を検出した場合、異常表示します。通信が復旧次第、異常表示は自動解除します。
2	消火剤放出中	ハロン放出信号をパラレルインタフェースより検知した場合、表示します。 この間、全ての空調機が停止し集中操作機などから運転操作ができません。 消火剤放出信号が解除されれば、「消火剤放出中」表示は自動的に解除され、「異常リセットをして下さい」が表示されます。空調機を運転復帰させて良い状態になりましたら異常リセットボタン操作あるいはパラレルインタフェースからの異常リセット信号を検知すると空調機が運転復帰します。
3	ゾーン＊＊高温異常発生中	高温異常をパラレルインタフェースより検知した場合、異常表示します。 高温異常入力が解除されれば、異常表示は自動的に解除されます。
4	ゾーン＊＊漏水異常発生中	漏水異常をパラレルインタフェースより検知した場合、異常表示します。 漏水異常入力が解除されれば、異常表示は自動的に解除されます。
5	動力盤制御電源ＡＬ発生中	汎用機器用制御電源のELCB ALをパラレルインタフェースより検知した場合、異常表示します。 汎用機器用制御電源のELCB ALが解除されれば、異常表示は自動的に解除されます。
6	ゾーン＊＊低温異常発生中	低温異常をパラレルインタフェースより検知した場合、異常表示します。 低温異常入力が解除されれば、異常表示は自動的に解除されます。
7	ゾーン＊＊高湿度異常発生中	高湿度異常をパラレルインタフェースより検知した場合、異常表示します。 高湿度異常入力が解除されれば、異常表示は自動的に解除されます。
8	ゾーン＊＊低湿度異常発生中	低湿度異常をパラレルインタフェースより検知した場合、異常表示します。 低湿度異常入力が解除されれば、異常表示は自動的に解除されます。
9	加湿器異常発生中	加湿器異常をパラレルインタフェースより検知した場合、異常表示します。 加湿器異常入力が解除されれば、異常表示は自動的に解除されます。
10	空調機異常発生中	空調機の異常を検知した場合、異常表示します。 異常リセットボタン操作あるいはパラレルインタフェースからの異常リセット信号を検知すると異常表示を解除します。
11	制御器アドレス2重異常中	制御器（集中操作機、パラレルインタフェース、LMアダプター）のアドレス2重設定を検出した場合、異常表示します。異常表示は、アドレス修正後、本異常発生機器と集中操作機の電源リセットにより解除します。

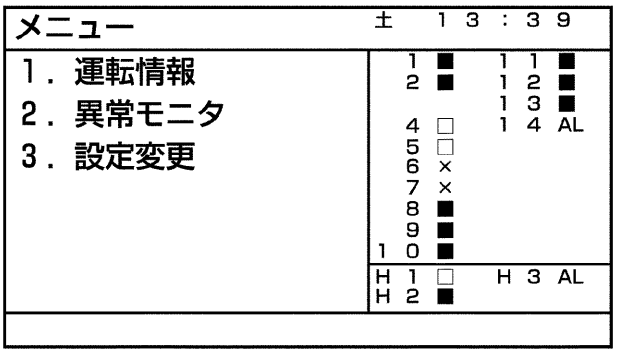
＊＊：ゾーン番号０１～０５

上記異常内容でシステムに取り込まれていない内容は、異常表示されません。

3.3 各種画面詳細
3.3.1 メインメニュー画面

画 面 表 示

［メインメニュー画面］



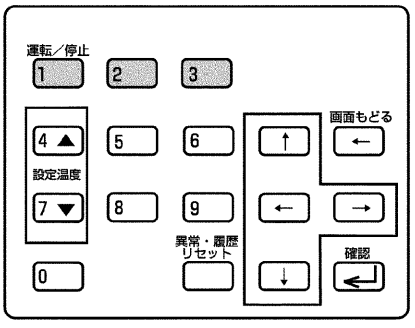
（例：空調機台数12台、加湿器台数3台設定時）

「現在時刻」表示
・現在の曜日及び時刻を表示します。

「運転状態モニタ」表示
・空調機番号（１～２０）及び加湿器番号（Ｈ１～Ｈ４）の右横に運転状態を表示します。
■（点灯）：運転中
□（点灯）：停止中
×（点滅）：異常発生中
AL（点滅）：ＥＬＣＢ　ＡＬ発生中
▲（点灯）：空調機点検中（運転中）
△（点灯）：空調機点検中（停止中）
※システムに接続されていない空調機及び加湿器は表示されません（AC3、15～20）。

操 作 内 容

有効ボタン（網掛け部）



1．運転情報画面への移行
ボタン１を押す。
2．異常モニタ画面への移行
ボタン２を押す。
3．設定変更画面への移行
ボタン３を押す。

※他の画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的に本画面に移行します。
※異常発生中、異常リセットボタンも操作有効ですがパスワードの入力が必要です。

3.3.2 運転情報画面（1）

画 面 表 示

［空調機の各種運転情報をモニタ表示（例）］

画面1

運転情報 （ＩＣ） 土 １３：３９

AC	ゾーン	運転状態	設定温度
1	1	Ｔ ＯＮ	２５℃
2	1	AL ＯＦＦ	２５℃
		AL ＯＦＦ	２５℃
4	2	▲ ＯＦＦ	２５℃
		▲ ＯＦＦ	２５℃
5	2	× ＯＮ	２５℃
		ＯＮ	２５℃
6	2	× ＯＮ	２５℃
		ＯＮ	２５℃

「ゾーン」表示
・各空調機（ＡＣ）のゾーン番号を表示します。
「運転状態」表示
・空調機の運転状態を表示します。
ＯＮ ：運転中
ＯＦＦ ：停止中
× ：異常発生中
ＡＬ ：ＥＬＣＢ ＡＬ発生中
▲ ：空調機点検中
Ｔ ：空調機試運転中
「設定温度」
・空調機の目標設定温度の設定状態を表示します。

画面2

運転情報 （ＩＣ） 土 １３：３９

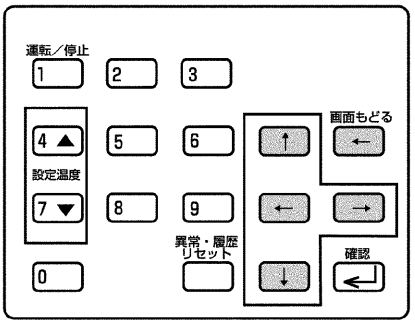
AC	制御ﾓｰﾄﾞ	吸込温度	吹出温度
1	ｽｲｺﾐ	２５℃	２５℃
2	ﾌｷﾀﾞｼ	２５℃	２５℃
	ﾌｷﾀﾞｼ	２５℃	２５℃
4	ﾌｷﾀﾞｼ	２５℃	２５℃
	ﾌｷﾀﾞｼ	２５℃	２５℃
5	ﾌｷﾀﾞｼ	２５℃	２５℃
	ﾌｷﾀﾞｼ	２５℃	２５℃
6	ﾌｷﾀﾞｼ	２５℃	２５℃
	ﾌｷﾀﾞｼ	２５℃	２５℃

「制御モード」表示
・空調室内機の制御方式種別（吸込制御／吹出制御）を表示します。
「吸込温度」表示
・空調室内機の吸込み温度値を表示します。
「吹出温度」表示
・空調室内機の吹出し温度値を表示します。

・2冷媒機種の場合、１台の空調室内機に２つの制御器が内蔵されています。それぞれの運転情報を上下二段に表示します。
・1冷媒機種の場合、１台の空調室内機に1つの制御器が内蔵されており、運転情報を上段に表示します。(例：AC1)
※システムに接続されていない空調機表示部はつめて表示されます。

操 作 内 容

有効ボタン（網掛け部）



1．本画面への移行条件
メインメニュー画面あるいは設定変更メニュー画面でボタン１（運転情報）を押す。
2．空調機運転情報の表示
空調機より収集あるいは集中操作機にて設定したデータを画面１～画面７に表示する。
3．運転情報表示画面の切替え
「←」ボタン、「→」ボタンを押すと、運転情報画面が切替ります。
4．他の空調機の選択
「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、次の空調機番号の運転情報が表示されます。
（ＡＣ１～５、ＡＣ６～１０、ＡＣ１１～１５、ＡＣ１６～２０）
※管理していない空調機番号は表示されません。
5．直前の画面への移行
「画面もどる」ボタンを押すと、メインメニュー画面あるいは
設定変更メニュー画面に戻ります。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。
※異常発生中、異常リセットボタンも操作有効ですがパスワードの入力が必要です。
（設定変更メニュー画面から本画面に移行した場合、すでにパスワードが入力済みですので即異常リセットが実行可能です。
この場合、画面右上に「＊」が点灯し、パスワード入力済みであることをお知らせします。）
※運転情報画面のデータは４分間隔で更新されますので、空調機の実状態と数値がずれる場合があります。
※本画面表示中は、温度状態が設定以外には変わりません。

3.3.2 運転情報画面（2）

画 面 表 示

［空調機の各種運転情報をモニタ表示（例）］

画面 3

運転情報 （ｉＣ） ± １３：３９

AC	液配管		
1	２５℃		
2	２５℃		
	２５℃		
4	２５℃		
	２５℃		
5	２５℃		
	２５℃		
6	２５℃		
	２５℃		

「液配管」表示
・空調室内機の液配管温度を表示します。

画面 4

運転情報 （ＯＣ） ± １３：３９

AC	周波数	高圧	低圧
1	２５Ｈｚ	２．１５	０．６５
2	２５Ｈｚ	２．１５	０．６５
	２５Ｈｚ	２．１５	０．６５
4	２５Ｈｚ	２．１５	０．６５
	２５Ｈｚ	２．１５	０．６５
5	２５Ｈｚ	２．１５	０．６５
6	２５Ｈｚ	２．１５	０．６５
	２５Ｈｚ	２．１５	０．６５

「周波数」表示
・圧縮機の運転周波数を表示します。
「高圧」表示
・圧縮機の吐出圧力値（MPa）を表示します。
「低圧」表示
・圧縮機の吸入圧力値（MPa）を表示します。
＊AC5：水冷室外機（熱源機）の場合
（DipSW3：OFF時は、下段に定速機の高・定圧データを表示します。）

画面 5

運転情報 （ＯＣ） ± １３：３９

AC	ｼｪﾙ温度	吐出温度	配管温度
1	７５℃	９７℃	４２℃
2	７５℃	９７℃	４２℃
	７５℃	９７℃	４２℃
4	７５℃	９７℃	４２℃
	７５℃	９７℃	４２℃
5	７５℃	９７℃	４２℃
		９７℃	４２℃
6	７５℃	９７℃	４２℃
	７５℃	９７℃	４２℃

「シェル温度」表示
・圧縮機のシェル下温度を表示します。
「吐出温度」表示
・空調室外機の吐出温度を表示します。
1冷媒機種で圧縮機を2台搭載している空調室外機の場合
上段：インバータ圧縮機データ
下段：商用電源圧縮機データ
を表示します。
「配管温度」表示
・空調室外機の熱交換器出口温度を表示します。
＊AC5：水冷室外機（熱源機）の場合

3.3.2　運転情報画面（3）

画　面　表　示

［空調機の各種運転情報をモニタ表示（例）］

画面 6

運転情報　（ＯＣ）　土　１３：３９

AC	外気温度	ﾌｧﾝ風量	
1	２５℃	１００％	
2	２５℃	１００％	
	２５℃		
4	２５℃	１００％	
	２５℃		
5	－－	－－	
6	２５℃	１００％	
	２５℃		

「外気温度」表示
・空調室外機周辺の外気温度を表示します。

「ファン風量」表示
・空調室外機のファン風量値を表示します。
※水冷室外機（熱源機）が接続されている場合は、データが表示されません。

画面 7

運転情報　（ＯＣ）　土　１３：３９

AC	積算運転時間	
1	１２３４５６Ｈ	
2	１２３４５６Ｈ	
4	１２３４５６Ｈ	
5	１２３４５６Ｈ	
6	１２３４５６Ｈ	

「積算運転時間」表示
・圧縮機の積算運転時間を表示します。
1冷媒機種で圧縮機を2台搭載している空調室外機の場合
上段：インバータ圧縮機データ
下段：商用電源圧縮機データ
を表示します。

3.3.3 異常モニタ画面

画 面 表 示

[現在発生中の異常内容表示]

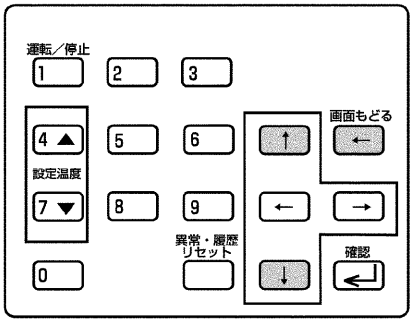
異常モニタ　　土　13：39　(01/02)▲▼

AC	アドレス	異常コード	検出元
- -	202	6607	201
- -	203	*B101	203
1	001	5102	201
2	003	6607	201
2	004	6607	201
3	055	7102	005
20	039	6607	201

「画面ページ数」表示
・（表示画面のページ番号／総ページ番号）を表示します。総ページ数は最大２０ページまでです。
「異常発生空調機番号（ＡＣ）」
・異常が発生している空調機番号を表示します。
※「－－」表示の場合、パラレルインタフェースからの異常内容です。
「アドレス」
・異常が発生している空調機内の制御器アドレス番号を表示します。
「異常コード」
・異常内容を４桁コードで表示します。
※４桁異常コードの前に「＊」が表示されている異常は、異常リセット操作が出来ません。
「検出元」
・異常を検出した機器のアドレスを表示します。

操 作 内 容

有効ボタン（網掛け部）



1．本画面への移行条件
メインメニュー画面あるいは設定変更メニュー画面でボタン２（異常モニタ）を押す。
2．異常内容の表示
現在発生している異常内容を表示します。
3．異常画面のページ切り替え
「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、ページが切替ります。
4．直前の画面への移行
「画面もどる」ボタンを押すと、メインメニュー画面あるいは設定変更メニュー画面に戻ります。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。
※異常発生中、異常リセットボタンも操作有効ですがパスワードの入力が必要です。
（設定変更メニュー画面から本画面に移行した場合、すでにパスワードが入力済みですので即異常リセットが実行可能です。この場合、画面右上に「＊」が点灯し、パスワード入力済みであることをお知らせします。）

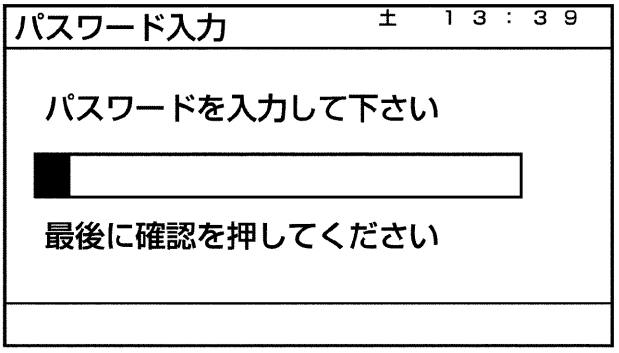
異常コードの詳細は「３．４　制御盤（パラレルインタフェース）異常コード一覧」を参照してください。
※空調機の異常コードは、空調機側の説明書を参照してください。

3.3.4　パスワード入力画面

画　面　表　示

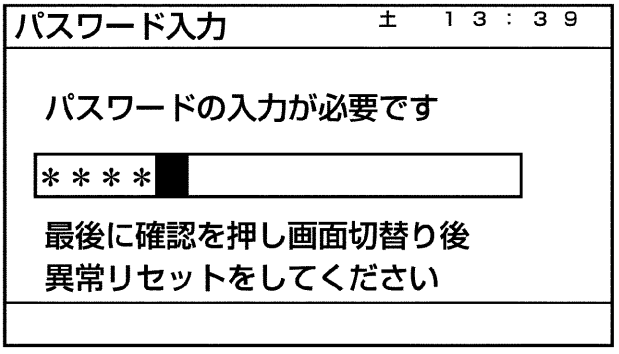
［パスワードの入力］

画面１：メインメニュー画面→設定変更メニュー画面移行時のパスワード入力画面



※例：パスワード入力前画面

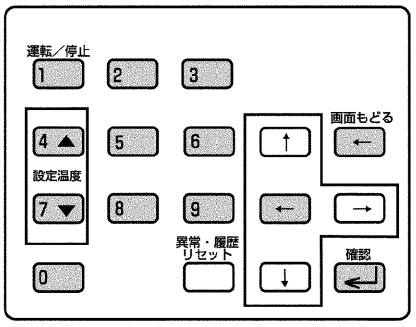
画面２：パスワード未入力画面で異常リセットボタンを操作したときのパスワード入力画面



※例：パスワード入力後画面

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）

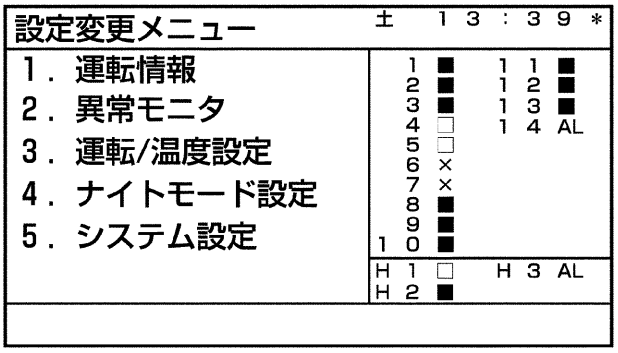


１．本画面への移行条件
　メインメニュー画面でボタン３（設定変更）を押した場合
２．パスワードの入力
　予め設定されているパスワードを入力します。出荷時のパスワードは
　「００００」です。
　パスワードは０～９の数字のみ入力できます。
　←（左矢印）ボタンは、Back space機能として働きます。
　注）パスワード：最大16桁まで可能です。4桁未満は無効です。
３．パスワードの入力完了
　パスワード入力後、確認ボタンを押します。
　パスワードが合致した場合、設定変更メニュー画面に移行します。
　パスワードが合致しない場合、画面は切替りません。
　直前の画面に戻る場合、画面もどるボタンを押します。
（４．画面２の場合）
　画面切替り後、異常リセットボタンを押す。異常表示を解除します。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。
※パスワードを忘れてしまった場合は、集中操作機のカバーをマイナスドライバーで開け８極のディップスイッチの１番を「ＯＮ」にすることで、パスワード入力なしでも設定変更メニュー画面に移行できます。
　パスワードを確認する場合は、4.1.6パスワード変更画面を表示すれば現在のパスワードが確認できます。
　注）パスワード確認後、８極のディップスイッチの１番は必ず「ＯＦＦ」に戻してください。
　　「ＯＮ」であると常に設定変更メニュー画面に移行できるため、誰でもが空調機の運転／停止操作が可能となります。
　　誤操作を避けるためにも必ず「ＯＦＦ」に戻してください。

3.3.5　設定変更メニュー画面

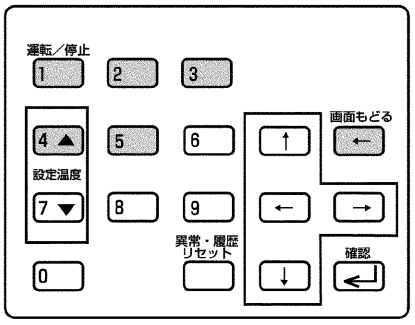
画　面　表　示



「現在時刻」表示
・現在の曜日及び時刻を表示します。
「運転状態モニタ」表示
・空調機番号（１～２０）及び加湿器番号（Ｈ１～Ｈ４）右横に運転状態を表示します。
■（点灯）：運転中
□（点灯）：停止中
×（点滅）：異常発生中
AL（点滅）：ＥＬＣＢ　ＡＬ発生中
▲（点灯）：空調機点検中（運転中）
△（点灯）：空調機点検中（停止中）
※システムに接続されていない空調機及び加湿器は表示されません。

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）



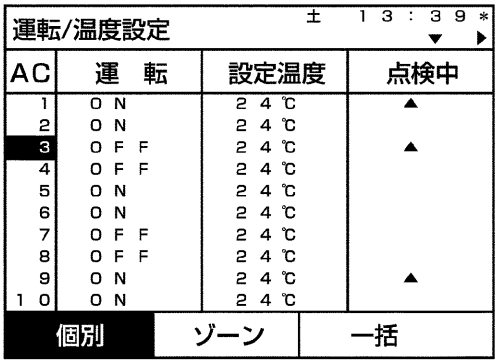
1．本画面への移行条件
メインメニュー画面でボタン３（設定変更）を押し、正常にパスワードを入力した場合
2．運転情報画面への移行
ボタン１を押す。
※移行先の運転情報画面は3.3.1メインメニュー画面から移行した場合と同じです。
3．異常モニタ画面への移行
ボタン２を押す。
※移行先の異常モニタ画面は3.3.1メインメニュー画面から移行した場合と同じです。
4．運転/温度設定画面への移行
ボタン３を押す。
運転/温度設定画面に移行し、運転／停止操作、設定温度変更操作ができます。
5．ナイトモード設定画面への移行
ボタン４を押す。
ナイトモード設定画面に移行し、ナイトモード使用／不使用やスケジュールが設定できます。
6．システム設定画面への移行
ボタン５を押す。
システム設定変更画面に移行し、初期設定や異常履歴などが確認できます。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。
※異常発生中は、異常リセットボタンも操作が有効です。

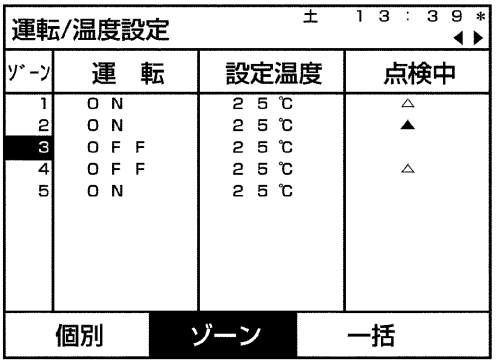
3.3.6　運転/温度設定画面

画　面　表　示

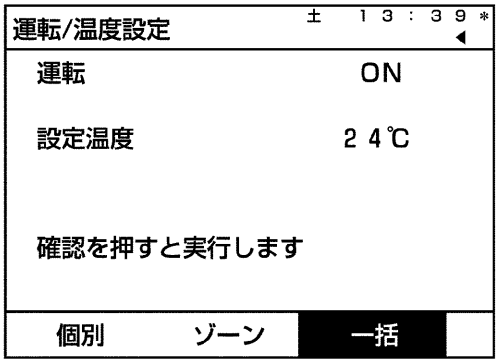
画面１：空調機個別操作画面



画面２：空調機ゾーン別操作画面



画面３：空調機一括操作画面



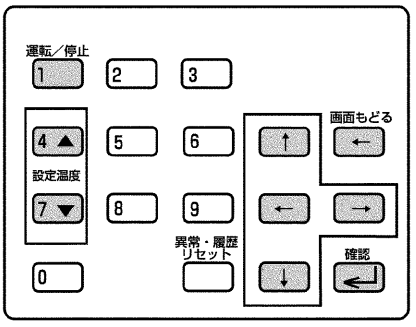
画面１：空調機個別操作画面
・空調機個別の設定状態（運転状態／設定温度）を表示します。
・空調機が点検中の場合、「▲」マークが点灯します。

画面２：空調機ゾーン別操作画面
・空調機ゾーン別の設定状態（運転状態／設定温度）を表示します。
・ゾーン内の設定状態が異なっている場合、「－－」を表示します。
・ゾーン内全ての空調機が点検中の場合、「▲」マークが点灯します。
・ある一部の空調機のみ点検中の場合は、「△」マークが点灯します。

画面３：空調機一括操作画面
・空調機一括の設定状態（運転状態／設定温度）を表示します。
・空調機全体の設定状態が異なっている場合、「－－」を表示します。

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）

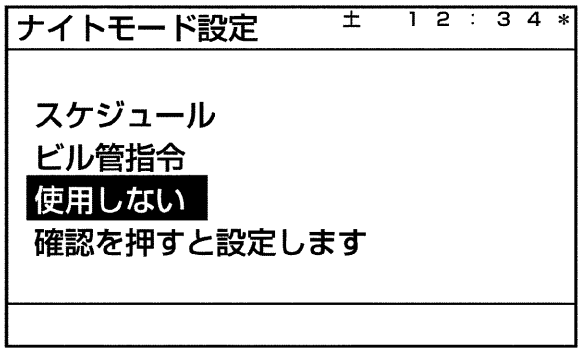


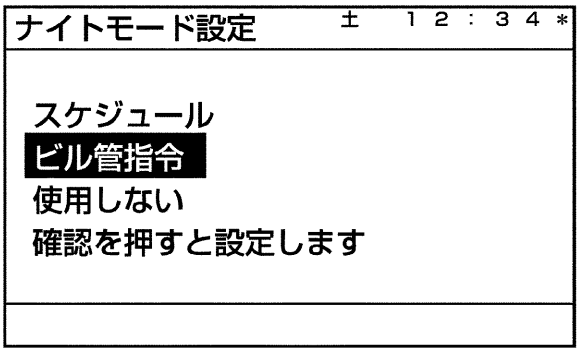
1．本画面への移行条件
　設定変更メニュー画面でボタン３（運転/温度設定）を押す。
2．操作画面の選択
　「←」ボタン、「→」ボタンを押すと、設定画面が切替ります。
　個別操作画面　⇔　ゾーン別操作画面　⇔　一括操作画面　⇔　（個別操作画面）
3．操作したい空調機（ゾーン）の選択（空調機一括操作画面では選択不要です。）
　「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、ＡＣ番号（ゾーン番号）のカーソルが移動しますので操作したいＡＣ番号（ゾーン番号）にカーソルを合わせます。
　※管理していない空調機番号（ゾーン番号）は表示されません。
4．運転停止操作、設定温度操作
　運転／停止ボタン（１ボタン）を押すたびに、空調機がＯＮ／ＯＦＦします。
　設定温度ボタン（４ボタン／７ボタン）を押すと、設定温度が上下します。
　設定温度設定範囲は、１４℃～３０℃です。
　※空調機一括操作画面では、最後に確認ボタンを押します。
5．直前の画面への移行
　「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（設定変更メニュー画面）に戻ります。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。
※異常発生中は、異常リセットボタンも操作が有効です。

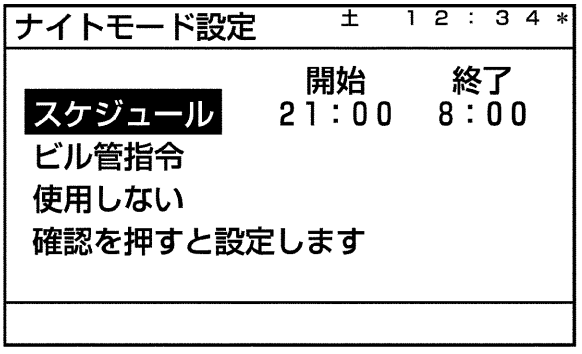
3.3.7　ナイトモード設定画面

画　面　表　示





「スケジュール」
　スケジュール運転選択及び開始/終了時刻を表示します。
※スケジュール選択時は集中操作機自己の時計（4.2.7時刻設定にて設定する）により本項目にて設定する開始/終了時刻に合わせてナイトモード運転を毎日実施します。
「ビル管指令」
　ビル管理システムからの開始/終了指令選択状態を表示します。
※「ビル管指令」はLMアダプター（PAC-YV82LMAP）を使用し、ビル管理システムとLONWORKS®ネットワーク通信を使用している場合のみ使用可能です。
「使用しない」
　ナイトモード機能を使用しない選択状態を表示します。

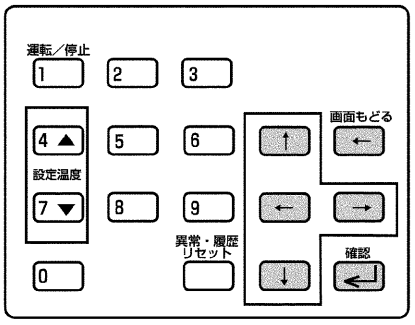


操　作　内　容

1.本画面への移行条件
　設定変更メニュー画面でボタン4（ナイトモード設定）を押す。
2.ナイトモード機能の選択
　「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、カーソルが移動し、機能が選択可能です。
3.スケジュール機能の開始／終了時刻の決定
　前項にてカーソルを〔スケジュール〕に合わせてから、「→」ボタン、「←」ボタンを押すと開始／終了にカーソルが移動しますので、「↑」ボタン、「↓」ボタンを押して時、分を設定して下さい。
4.設定値の確定
　全ての設定完了後、「確認」ボタンを押します。
※必ず、最後に「確認」ボタンを押してください。押さずに「画面もどる」ボタンを押すと設定内容がキャンセルされます。
5.直前の画面への移行
「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（設定変更メニュー画面）に戻ります。

※本画面表示中に10分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

有効ボタン（網掛け部）



3.4　制御器（集中操作機／パラレルインタフェース）異常コード一覧

異常コード	検出元	異常内容
A001	203	空調機1 ELCB AL
A002	↑	空調機2 ELCB AL
A003	↑	空調機3 ELCB AL
A004	↑	空調機4 ELCB AL
A005	↑	空調機5 ELCB AL
A006	↑	空調機6 ELCB AL
A007	↑	空調機7 ELCB AL
A008	↑	空調機8 ELCB AL
A009	↑	空調機9 ELCB AL
A010	↑	空調機10 ELCB AL
A011	204	空調機11 ELCB AL
A012	↑	空調機12 ELCB AL
A013	↑	空調機13 ELCB AL
A014	↑	空調機14 ELCB AL
A015	↑	空調機15 ELCB AL
A016	↑	空調機16 ELCB AL
A017	↑	空調機17 ELCB AL
A018	↑	空調機18 ELCB AL
A019	↑	空調機19 ELCB AL
A020	↑	空調機20 ELCB AL
A101	203	動力盤制御電源 AL
A201	203	加湿器1 ELCB AL
A202	↑	加湿器2 ELCB AL
A203	204	加湿器3 ELCB AL
A204	↑	加湿器4 ELCB AL

異常コード	検出元	異常内容
B001	203	加湿器異常1
B002	↑	加湿器異常2
B003	204	加湿器異常3
B004	↑	加湿器異常4
B101	203	漏水異常ゾーン1
B102	↑	漏水異常ゾーン2
B103	↑	漏水異常ゾーン3
B104	204	漏水異常ゾーン4
B105	↑	漏水異常ゾーン5
B201	203	ハロン放出

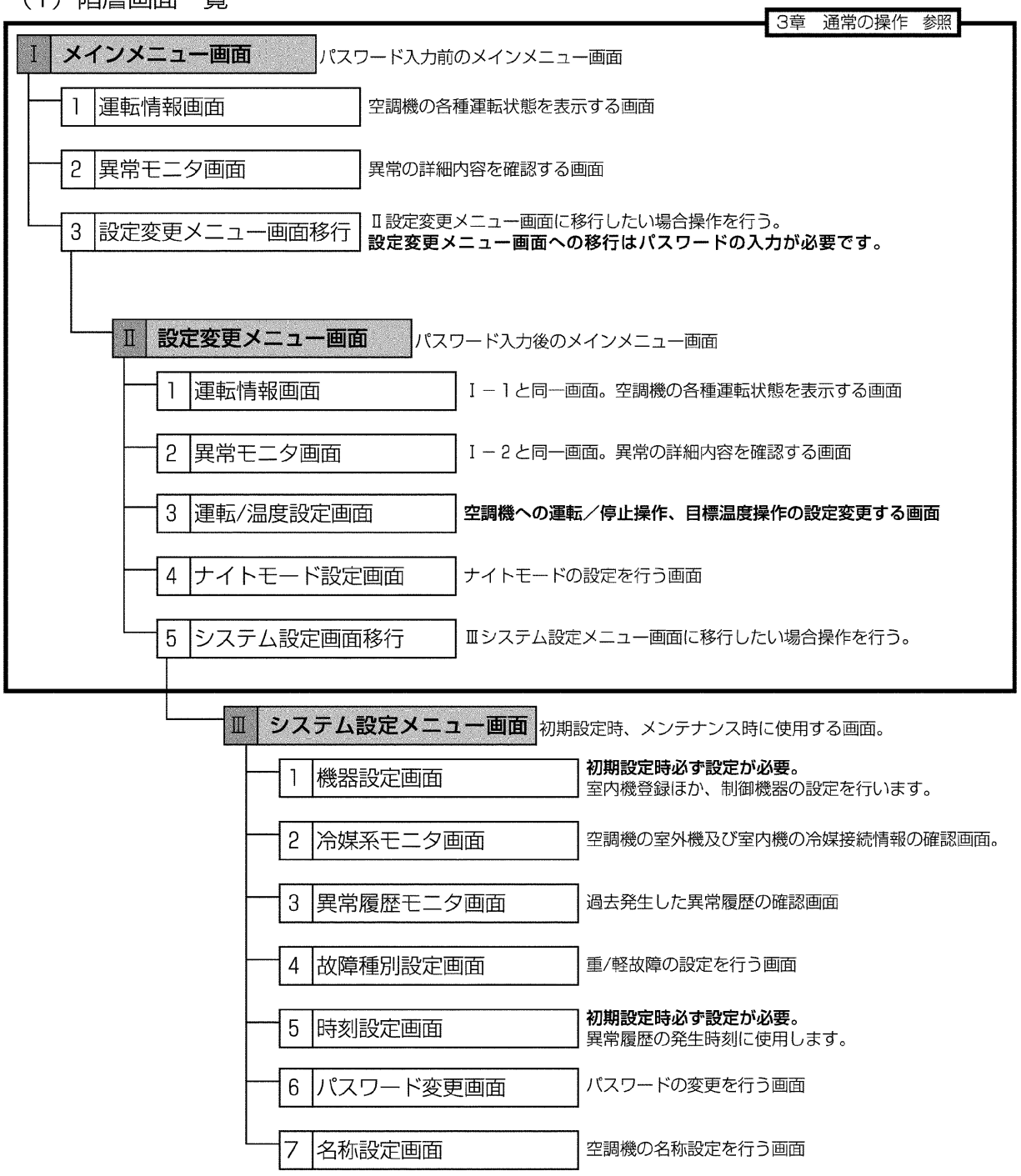
異常コード	検出元	異常内容
B301	204	温度上限警報ゾーン1
B302	↑	温度上限警報ゾーン2
B303	↑	温度上限警報ゾーン3
B304	↑	温度上限警報ゾーン4
B305	↑	温度上限警報ゾーン5
B311	↑	温度下限警報ゾーン1
B312	↑	温度下限警報ゾーン2
B313	↑	温度下限警報ゾーン3
B314	↑	温度下限警報ゾーン4
B315	↑	温度下限警報ゾーン5
B401	↑	湿度上限警報ゾーン1
B402	↑	湿度上限警報ゾーン2
B403	↑	湿度上限警報ゾーン3
B404	↑	湿度上限警報ゾーン4
B405	↑	湿度上限警報ゾーン5
B411	↑	湿度下限警報ゾーン1
B412	↑	湿度下限警報ゾーン2
B413	↑	湿度下限警報ゾーン3
B414	↑	湿度下限警報ゾーン4
B415	↑	湿度下限警報ゾーン5

※空調機の異常コードは、空調機側の説明書を参照してください。

4.初期設定・メンテナンス機能

4.1　表示メニュー

（1）階層画面一覧

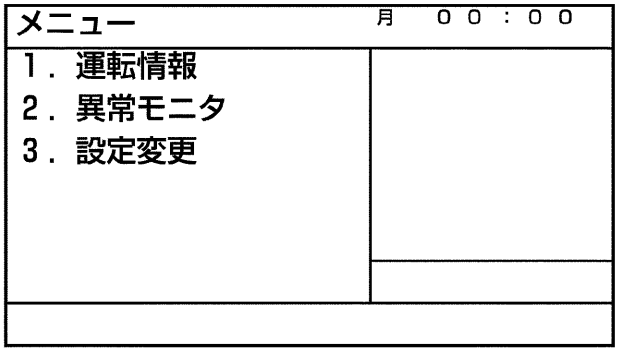


（1）各画面の遷移
・下位層画面への移行はメニュー番号と同じ数字ボタンを押すと画面が遷移します。
・上位層画面へ戻る場合は“画面もどる”キー操作することで1画面ずつ画面が戻ります。
（2）その他
・Ⅰ．メインメニュー画面からⅡ．設定変更メニュー画面に移行する場合、パスワード入力画面が表示されます。
出荷時のパスワードは“0000”に設定しています。
・下位層画面で10分間ボタン操作がない場合、自動的にⅠ．メインメニュー画面に遷移します。

4.2　各種画面詳細
4.2.1　初期画面

画　面　表　示

［電源投入時の初期画面］



（例：電源投入時の初期画面）

※電源投入時、メインメニュー画面を表示します。
・現在時刻のデフォルト値は２００１年1月1日　月　００：００です。
・１～２０の番号は空調機番号を表し、Ｈ１～Ｈ４は加湿器番号を表します。
各番号の右横には空調機、加湿器の運転状態■（運転）、□（停止）、×（異常）などが表示されますが
電源投入時の初期画面では初期設定処理を実施していませんので各番号1～20、H1～4は表示されません。
4.2.2システム設定メニュー画面内の4.2.3機器設定画面で各機器の台数設定を実施してください。
※機器設定画面に遷移するまでに、パスワードの入力が必要です。出荷時のパスワードは「００００」です。
パスワードは、メンテナンス時などの緊急時用に常時有効なパスワードを設定しています。
常時有効パスワード：「→↓↑１２３４」です。緊急時のみ使用してください。

4.2.2　システム設定メニュー画面

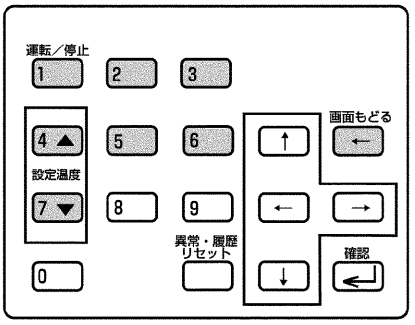
画　面　表　示

[初期設定、サービス時のモニタ機能]

システム設定	土　１３：３９＊
１．機器設定	７．名称設定
２．冷媒系モニタ	
３．異常履歴モニタ	
４．故障種別設定	
５．時刻設定	
６．パスワード変更	

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）



1．本画面への移行条件
　設定変更メニュー画面でボタン５（システム設定）を押す。
2．機器設定画面への移行
　ボタン１を押す。
3．冷媒系モニタ画面への移行
　ボタン２を押す。
4．異常履歴モニタ画面への移行
　ボタン３を押す。
5．故障種別設定画面への移行
　ボタン４を押す。
6．時刻設定画面への移行
　ボタン５を押す。
7．パスワード変更画面への移行
　ボタン６を押す。
8．名称設定画面への移行
　ボタン７を押す。
9．直前の画面への移行
　「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（設定変更メニュー画面）に戻ります。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

4.2.3 機器設定画面

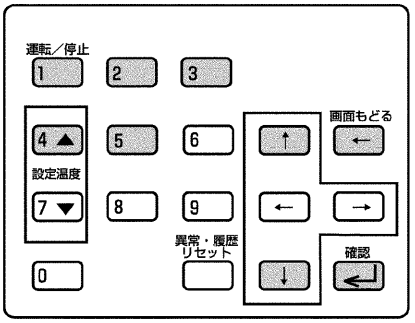
画 面 表 示

［初期設定機能：管理機器の設定］

「室内機登録」表示
・管理する空調室内機を登録します。
「パラレル台数」表示
・同一システムに接続されるパラレルインタフェース（MI-101MB/MI-102MB）の台数を設定します。
「ビル管接続」有無表示
・シリアルインタフェース(LMAP)を使用しない場合は、出荷時の状態の「なし」としてください。
※LMAP：LMアダプター(PAC-YV82LMAP)→LonWorks®ネットワークにてビル管理システムと通信を行う機器
「加湿器台数」表示
・システムに加湿器を接続し、パラレルインタフェースに加湿器運転状態を接点接続する場合、接続する加湿器の台数を設定します。

操 作 内 容

有効ボタン（網掛け部）

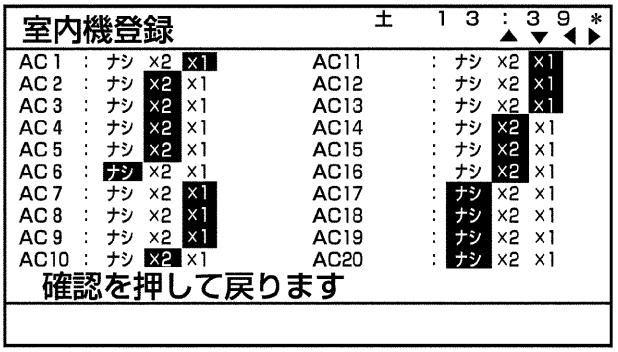


1．本画面への移行条件
システム設定メニュー画面でボタン１（機器設定）を押す。
2．設定項目の選択
ボタン１を押すと、カーソルが「１．室内機登録画面」に移行します。
ボタン２を押すと、カーソルが「２．パラレル台数」に移行します。
ボタン３を押すと、カーソルが「３．ビル管接続」に移行します。
ボタン４を押すと、カーソルが「４．加湿器台数」に移行します。
3．設定内容の変更
「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、設定台数の増減あるいは内容変更が可能です。
空調機台数 ：０台～２０台
パラレル台数：０台～２台
ビル管接続 ：なし／LMAP-247
加湿器台数 ：０台～４台
4．設定値の確定
全ての設定完了後、確認ボタンを押します。
※必ず、最後に確認ボタンを押してください。押さずに画面もどるボタンを押すと設定内容がキャンセルされます。
5．直前の画面への移行
「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（システム設定メニュー画面）に戻ります。
※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

4.2.4　室内機登録画面

画　面　表　示

[初期設定機能：室内機登録]



「登録内容表示」

登録する室内機(AC1～20)の有/無を設定します。（有り時は、×２または×１の選択で登録）

・×２：　登録する室内機が2冷媒回路機種の場合

・×１：　登録する室内機が1冷媒回路機種の場合

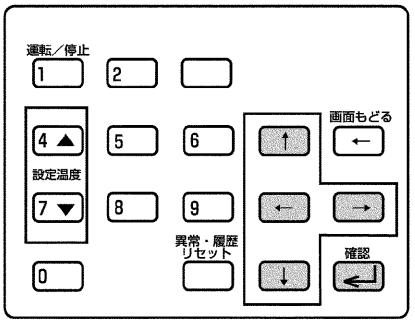
・ナシ：　登録室内機無しの場合

※　AC1は親機アドレスが01に設定された室内機です。

$$\text{ACのNo}=\frac{\text{親機アドレス}+1}{2}\quad(\text{親機アドレス}=1,\ 3,\ 5\cdots 39)$$

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）



1．本画面への移行条件

機器設定画面でボタン１（室内機登録）を押す。

2．室内機の選択

「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと設定する室内機のカーソルが移動します。

3．室内機の有/無、有り時の冷媒回路数選択

[←]ボタン、[→]ボタンを押すと、冷媒回路数のカーソルが移動します。

4．設定内容の確定

全ての設定完了後、「確認」ボタンを押すと、内容確定し直前の画面(機器設定画面)に戻ります。

4.2.5　冷媒系モニタ画面

画　面　表　示

［初期設定機能：冷媒接続の確認］

冷媒系モニタ　　土　１３：３９＊

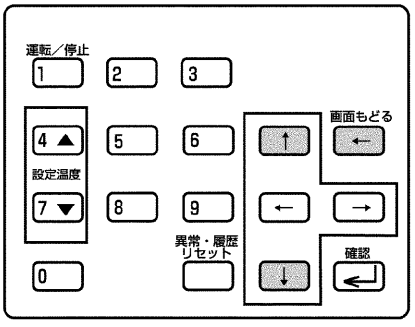
AC	室内機	室外機	ゾーン
1	００１	０５１	1
2	００３	０５３	1
	００４	０５４	1
3	００５	０５５	2
	００６		
4	００７	０５７	2
	００８	０５８	2
5	００９	０５９	2
	０１０	０６０	2

「冷媒接続関係」表示
　空調機番号（ＡＣ番号）毎に、室内機アドレスと室外機アドレスの冷媒接続情報を表示します。
　※室外機の室内外系伝送線（ＴＢ３）に接続されている室内機のアドレスを表示します。
　※水冷室外機（熱源機）接続されている場合、上記AC3の様に室外機が1台だけ表示されます。
　※存在するはずの室内機、室外機のアドレスが表示されていない場合、以下の原因が考えられますので確認が必要です。
　・空調機の電源が入っていない。
　・伝送線が正常に接続されていない。
　・室内機、室外機のアドレスが正常に設定されていない。
　※1冷媒機種が接続されている場合、上記AC1の様に室外機1台、室内機が1台表示されます。
　※システムに接続されていない空調機は表示されません。

「ゾーン番号」
　空調機のゾーン番号を表示します。
　※ゾーン番号の設定は室内機側にあります。

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）



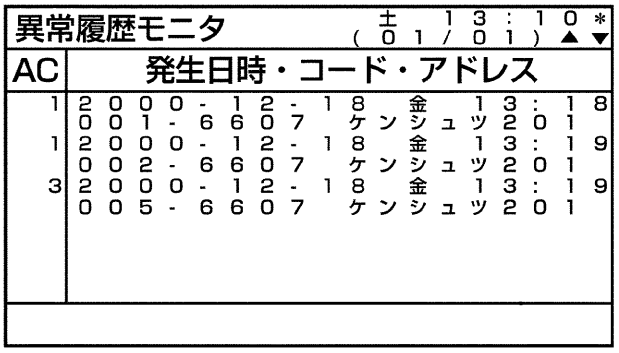
1．本画面への移行条件
　システム設定メニュー画面でボタン２（冷媒系モニタ）を押す。
2．冷媒接続関係の表示
　空調機より収集した冷媒接続関係情報及びゾーン番号情報を表示する。
3．他の空調機の選択
　「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、次の空調機番号のデータを表示します。
　（ＡＣ１～５、ＡＣ６～１０、ＡＣ１１～１５、ＡＣ１６～２０）
　※管理していない空調機番号は表示されません。
4．直前の画面への移行
　「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（システム設定メニュー画面）に戻ります。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

4.2.6　異常履歴モニタ画面

画　面　表　示

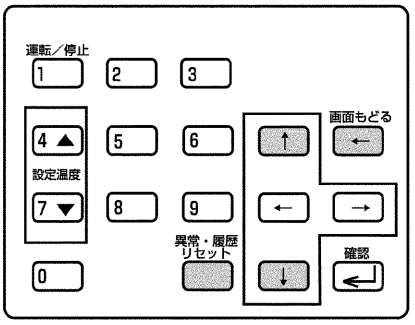
［サービス時の機能：異常履歴内容表示］



「現在時刻」表示
　現在の曜日及び時刻を表示します。
「画面ページ数」表示
　（表示画面のページ番号／総ページ番号）を表示します。操作ページ数は最大２０ページまでです。
「異常発生空調機番号（ＡＣ）」
　異常が発生した空調機番号を表示します。
　※「－－」表示の場合、パラレルインタフェースからの異常情報です。
「異常発生日時・異常コード・異常発生アドレス」表示
　異常発生日時
　異常発生機器アドレス・４桁異常コード・異常検出元アドレスが表示されます。

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）



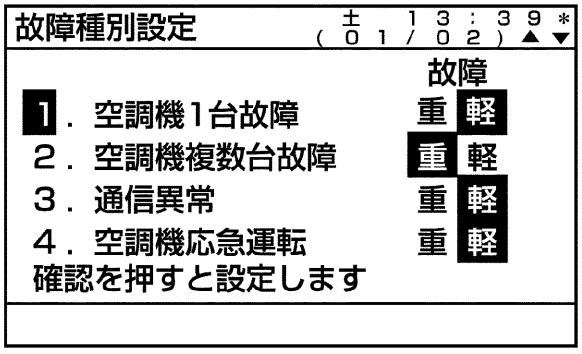
１．本画面への移行条件
　システム設定メニュー画面でボタン３（異常履歴モニタ）を押す。
２．異常履歴内容の表示
　過去に発生した異常内容の履歴を表示します。
３．異常履歴画面のページ切り替え
　「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、ページが切替ります。
４．異常履歴内容の記憶クリア
　異常履歴モニタ画面で、「履歴リセット」ボタンを押します。
　※履歴リセットをしますと、異常履歴が一括で消去されます。
　　また、空調機側で記憶しています異常履歴も同時にリセットされます。
５．直前の画面への移行
　「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（システム設定メニュー画面）に戻ります。

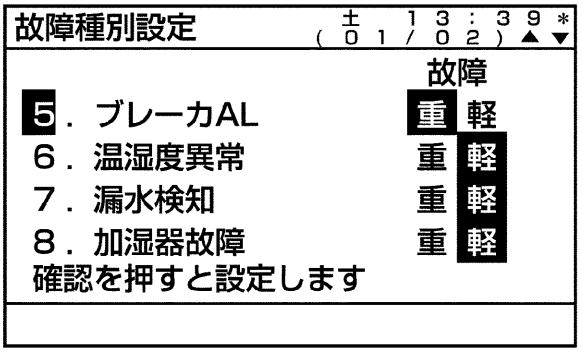
※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

4.2.7　故障種別設定画面

画　面　表　示

［初期設定機能：故障種別の設定］





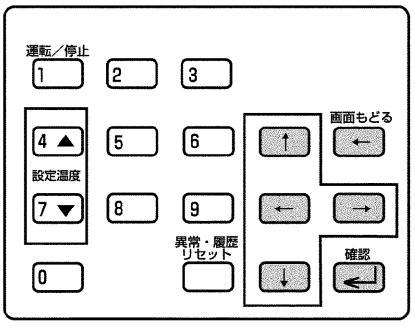
「故障種別」の設定
　制御盤から接点またはLONWORKS®ネットワークにて出力される、重故障／軽故障の内容を設定します。

【故障種別を判断する各種異常】
①空調機1台故障　　：空調機が1台のみ異常時（ユニット異常(異常,重大異常)）
②空調機複数台故障：２台以上の空調機が異常時（ユニット異常(異常,重大異常)）
③通信異常　　：１台以上の空調機が通信異常時（通信異常）
④空調機応急運転　：空調機が１台以上メンテ異常時（ユニット異常(メンテ異常)）
⑤ブレーカAL　　：何らかのブレーカAL検知時
⑥温湿度異常　　：１ゾーン以上温度異常or湿度異常検知時
⑦漏水検知　　：１ゾーン以上漏水異常検知時
⑧加湿器故障　　：１台以上加湿器故障を検知時

操　作　内　容

1.本画面への移行条件
　システム設定メニュー画面でボタン4（故障種別設定）を押す。
2.故障種別項目の選択
　「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、設定項目のカーソルが移動します。
　また「1」～「8」までのテンキー入力により項目をダイレクト選択できます。
3.故障種類の設定
　「←」ボタン、「→」ボタンを押すと、故障種別のカーソルが移動します。
　重:重故障、軽:軽故障
4.設定内容の確定
　全ての設定完了後、「確認」ボタンを押します。
※必ず、最後に確認ボタンを押してください。押さずに画面もどるボタンを押すと設定内容がキャンセルされます。
5.直前の画面への移行
　「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（システム設定メニュー画面）に戻ります。
※本画面表示中に10分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

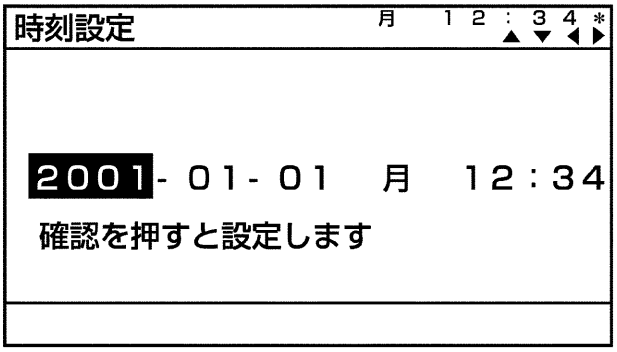
有効ボタン（網掛け部）



4.2.8　現在時刻設定画面

画　面　表　示

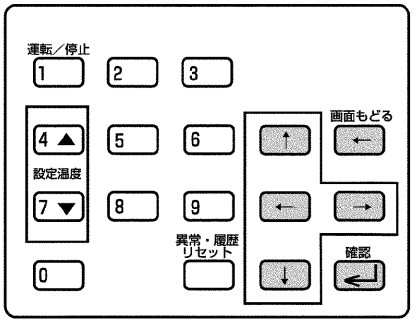
［初期設定機能：現在時刻設定］



「現在時刻」表示
　・現在の曜日及び時刻を表示します。
「西暦・月・日・曜日・時・分」表示
　・現在の時刻設定内容を表示します。

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）



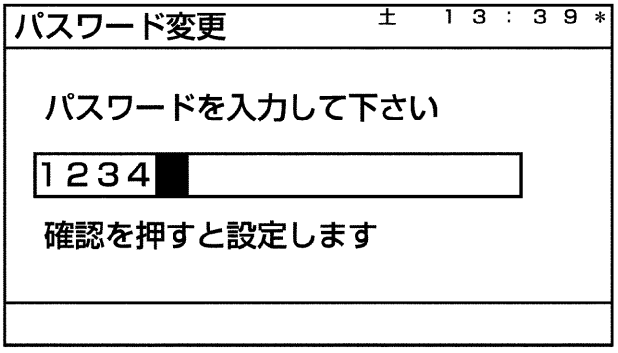
1．本画面への移行条件
　システム設定メニュー画面でボタン４（時刻設定）を押す。
2．現在時刻の設定
　「↑」ボタン、「↓」ボタンを押すと、カーソル部の設定内容が切替ります。
　西暦　：２００１～２０９９
　月　　：０１～１２
　日　　：０１～３１
　時　　：００～２３
　分　　：００～５９
3．カーソルの移動（西暦・月・日・時・分）
　「←」ボタン、「→」ボタンを押すと、カーソル位置が切替ります。
4．現在時刻の確定
　全ての内容を設定後、確認ボタンを押します。
　※必ず、最後に確認ボタンを押してください。押さずに画面もどるボタンを押すと設定内容がキャンセルされます。
5．直前の画面への移行
　「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（システム設定メニュー画面）に戻ります。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

4.2.9　パスワード変更画面

画　面　表　示

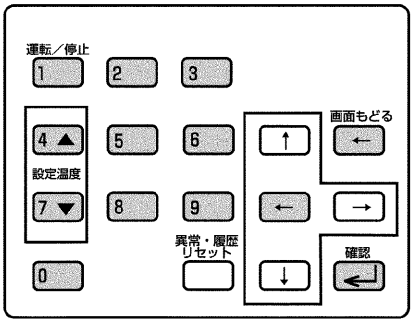
［パスワード変更］



「パスワード変更値入力部」表示

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）

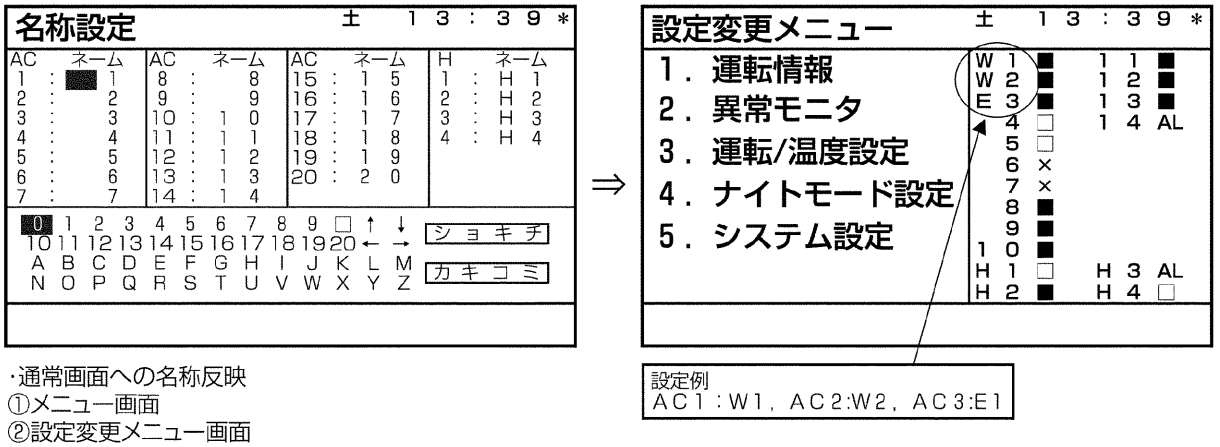


1．本画面への移行条件
　システム設定メニュー画面でボタン６（パスワード変更）を押す。
2．現パスワードの表示
　本画面への移行時、現行のパスワードを表示します。
3．現パスワードの消去
　←（左矢印）ボタン押し、現パスワードを消去します。
　※　←（左矢印）ボタンはBack space機能として働きます。
4．新しいパスワードの入力
　パスワードは０～９の数字のみ入力できます。
　該当ボタンを押し、新しいパスワードを入力します。
　注）パスワード：最大16桁まで可能です。4桁未満は無効です。
5．新しいパスワードの入力完了
　パスワード入力後、確認ボタンを押します。
　※必ず、最後に確認ボタンを押してください。押さずに画面もどるボタンを押すと設定内容がキャンセルされます。
6．直前の画面への移行
　「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（システム設定メニュー画面）に戻ります。

※本画面表示中に１０分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

4.2.10　名称設定画面

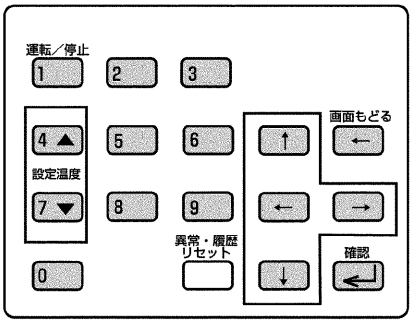
画　面　表　示



・通常画面への名称反映
①メニュー画面
②設定変更メニュー画面
③運転情報画面
④異常モニタ画面
⑤運転/温度設定画面（個別画面のみ）
⑥冷媒系モニタ画面
⑦異常履歴モニタ画面
※異なるAC（空調機）及びH（加湿器）に同一名称を設定することは可能です。

操　作　内　容

有効ボタン（網掛け部）



1.本画面への移行条件
　システム設定メニュー画面でボタン7（名称設定）を押す。
2.名称を設定する空調機の選択
　「↑」ボタン、「↓」ボタン、「←」ボタン、「→」ボタンを押して、下段のカーソルを〔↑〕、〔↓〕、〔←〕、〔→〕に合わせて確認ボタンを押すと上段のカーソルが移動します。
※当画面上での「↑」、「↓」、「←」、「→」ボタンは下段でのカーソル移動にのみ使用します。また、01～20までのテンキー入力によりAC（空調機）をダイレクト選択できます。
※AC1を選択時:「0」と「1」キーを押す。AC20を選択時:「2」と「0」キーを押して下さい。H1～H4は21～24に対応しています。
3.名称を設定
　上段のAC1～AC20またはH1～H4の名称を入力する位置にカーソル（上段の）を移動してから「↑」、「↓」、「←」、「→」ボタンを押して、下段のカーソルを移動して入力したい文字にカーソルを合わせて「確認」ボタンを押すと、上段カーソルの位置に入力されます。（上段カーソルは右または次のAC,Hの左側の文字の位置に移動します。）
4.設定内容の確定
　全ての名称完了後、下段カーソルを〔カキコミ〕に合わせて「確認」ボタンを押して下さい。この処理をせずに「画面もどる」ボタンを押すと設定がキャンセルされます。また書き込み処理をした後でも〔ショキチ〕にカーソルを合わせて「確認」ボタンを押せば工場出荷時の名称に設定されます。
5.直前の画面への移行
　「画面もどる」ボタンを押すと、直前の画面（システム設定メニュー画面）に戻ります。
※本画面表示中に10分間ボタン操作がなければ、自動的にメインメニュー画面に移行します。

5.外部入出力

本機の外部入出力はパラレルインタフェースの接続台数、DipSW4の設定により異なります。
（4.2.3機器設定画面の設定内容による。）

①パラレルインタフェース1～2台に設定された場合
- 外部出力1=制御ユニット異常（注1）
- 外部出力2=未使用
- 外部入力1～4=未使用

（DipSW4：OFF時は本機の外部入力1=消火剤放出中入力、外部入力2=異常リセット(一括運転)入力(パルス)が使用可能。
ただし、パラレルインタフェースの消火剤放出中入力と異常リセット入力は使用不可となります。）

②パラレルインタフェース0台に設定された場合
- 外部出力1=重故障／軽故障論理和出力（※）
- 外部出力2=空調機運転状態出力（1台でも運転ならON）
- 外部入力1=消火剤放出中入力
- 外部入力2=異常リセット（一括運転）入力（パルス）
- 外部入力3=ゾーン1漏水異常入力
- 外部入力4=ゾーン1高温異常入力

※配線要領は本機の「据付説明書」の⑤外部入出力使用方法をご参照ください。

（注1）
本機とパラレルインタフェースを併用する場合は、必ず両方の制御ユニット異常を監視するようにしてください。
併用設置されますパラレルインタフェース・LMアダプターとの通信異常を検出した場合、「制御器異常発生中」の接点出力を行います。
「制御器異常発生中」となりますと、消火剤放出検知、漏水検知などのパラレルインタフェースからの信号やLONWORKS®ネットワーク通信によるビル管理システムよりの信号を検知できなくなり重大なシステムエラーにつながる可能性がありますので、至急調査が必要です。

※パラレルインタフェース無し、LMアダプター有りの時は、TRの外部出力は重故障/軽故障論理和出力となる為、制御ユニット異常は出力されません。

6.仕様

項　目	内　容
電源	DC30V（伝送線用給電ユニット(PAC-SC34KU-B)から給電）
消費電力	2W
使用環境条件	温度0～40℃、湿度30%～90%（結露なきこと）
質量	0.9kg
外形寸法(H×W×D)㎜	120×300×79(22)　（　）は据付時の壁面からの厚さ

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所　〒640-8686 和歌山市手平6-5-66 (073)436-2111〈大代表〉

WT05225X01